

# FCPEE-LAP/F

屋外用

耐水・耐湿



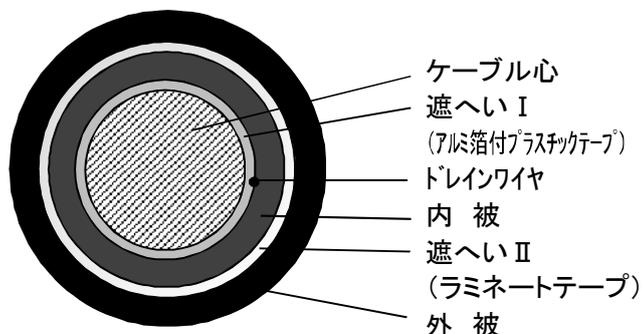
## ○ 用途

- ・構内通信回線等に用いる FCPEE/F に LAP シースを施した構造で耐水・耐湿性に優れている為、水の影響が懸念される場所への配線にご利用頂けます。

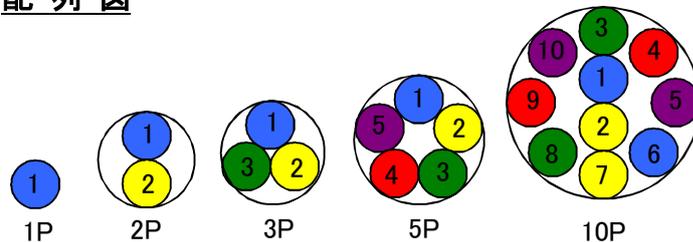
## ○ 特徴

- ・屋外用 LAP シース
- ・優れた耐水性、耐紫外線
- ・内被及び外被材料には、ポリオレフィン系材料を使用しており、燃焼しても有害物質を発生しません。
- ・遮へい I は、銅テープ遮へい、編組遮へいも別途対応可能

## ○ 断面図



## ○ 配列図



対 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
第 1 種線心	青	黄	緑	赤	紫	青	黄	緑	赤	紫
第 2 種線心	白					茶				

・図中の数字は対番号を表します。

## ○ 構造表

対数	1 対		2 対		3 対		5 対		10 対	
	仕上 外径 約 mm	概算 質量 kg/km								
0.65mm	8.0	65	8.5	75	8.5	85	9.5	105	11.0	155
0.9mm	8.0	70	9.5	100	10.0	115	11.0	155	13.5	240
1.2mm	8.5	90	11.0	135	11.5	160	13.0	225	16.5	375

## ○ 電気特性

項目	単位	規 格		
		0.65mm	0.9mm	1.2mm
導体抵抗	Ω/km	56.8 以下	29.2 以下	16.5 以下
耐 電 圧	V/1 分間	A.C 350	A.C 500	
絶縁抵抗	MΩkm	5,000 以上		
静電容量	nF/km	平均 100 以下 (5P 以下) ※1P は適用外とする 平均 80 以下 (10P) (at 1kHz)		

## ○ 注意事項

- ① 常時水に浸る場所及び直埋布設すると、性能が劣化するおそれがありますので避けて下さい。
- ② 屋外敷設の際、管路やハンドホール内に水が溜まっている事がありますので、ケーブル端末から水が浸入しないよう、キャップ等で必ず防水処理をしてから通線してください。電気特性に影響を及ぼします。  
又、敷設後にはLAPシース内に水が浸入しない様、防水処理を行ってください。
- ③ ラミネートシース部の変形を防止する為、ケーブルを曲げる際は、出来るだけ曲げ径を大きく確保してください。  
(曲げ半径: ケーブル外径の15倍以上)

## ケーブルの耐水・耐湿特性について

ケーブルのシース構造は使用場所個々の環境に応じて、都度シース構造を選定する必要があるが、その目安として弊社通信用ケーブルシース構造とケーブルの耐水・耐湿特性について以下に示す。

表1 シース構造と使用環境

使用環境		シース構造
屋内	雨水等の影響が無い場所	ビニル(PVC)
屋外	雨水等の影響が少ない場所	ポリエチレン(PE)
	雨水等の影響が考えられる場所	ラミネートシース(LAP)
	直埋・常時浸水が考えられる場所	コルゲートシース(CS)

表2 日本電線工業会 技術資料 技資 第117B号「通信ケーブルの選び方と使用法」—表3参考

項目		シース	難燃性ポリエチレン (FR-PE)	ビニル (PVC)	ラミネートシース (LAP)	鋼コルゲートシース (CS)
		ケーブル心 +FR-PE	ケーブル心 +PVC	ケーブル心 +アルミラミネートテープ +FR-PE	(ケーブルシース上) +波付溶接鋼管 +防食層	
温度	耐寒性	○	△	○	●	
	耐熱性	○	○	○	●	
湿度	耐透湿性	△	△	◎	●	
日照	紫外線	○	○	○	●	

記号:◎ きわめて良好。○ 良好。△ 使用法を誤ると問題がある。× 適さない。● 防食層の材質による。

○このカタログの内容は、2022年8月現在のものです。○改良等により仕様変更する場合がありますので、ご了承ください。

 **富士電線** 株式会社  
FUJI ELECTRIC CABLE CO.,LTD.

東京事務所 〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目18番13号 (内神田中央ビル2階)  
電話(03)5217-0911(代表) FAX(03)5217-0920

関西支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目1番14号 (住友生命新大阪ビル9階)  
電話(06)6391-7900(代表) FAX(06)6391-7895

中部営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目23番13号 (名古屋大同生命ビル11階)  
電話(052)589-6360(代表) FAX(052)589-6289

福岡営業所 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3丁目6番11号 (福岡フコク生命ビル9階)  
電話(092)761-1656(代表) FAX(092)761-1657

東北営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目6番1号 (東武仙台第1ビル4階)  
電話(022)298-6153(代表) FAX(022)298-6157

本社・伊勢原工場 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川10番地  
電話(0463)94-3721(代表) FAX(0463)90-1293

甲府工場 〒400-0205 山梨県南アルプス市野牛島1845番地  
電話(055)285-1211(代表) FAX(055)285-4465

仙台工場 〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字鍋倉1番地  
電話(0224)87-6802(代表) FAX(0224)87-6812

<http://www.tokyo-fuji.co.jp/>